

2016年12月12日

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社

英国環境規制機関が改良型沸騰水型原子炉の環境影響評価に対する 一般市民へのヒアリングを開始

英国環境庁(以下、EA^{*1})およびウェールズ自然保護機関(以下、NRW^{*2})は、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社(取締役社長:武原秀俊/以下、日立 GE)が、英国ホライズン・ニュークリア・パワー社(以下、ホライズン社)の新規原子力発電所向けに供給を予定している英国向け改良型沸騰水型原子炉(以下、UK ABWR^{*3})の各種環境影響評価に関する一次見解について、英国の一般市民や関係者へのヒアリングを開始しました。本ヒアリングは、包括的設計審査(以下、GDA^{*4})の一環として公衆から幅広く意見を聞くために行われるもので、2017年3月3日まで、約12週間をかけて実施される予定です。

GDA は、英国に新たに建設される原子力発電所が、安全性、セキュリティ、環境保護、および廃棄物管理の観点で高い基準を満たしていることを確認するために、英国原子力規制庁(ONR^{*5})、EA、NRW が共同で行う審査です。日立 GE が提案する UK ABWR に関しては、2013年にGDAの審査が開始され、2017年末に完了する見込みです。

今回のヒアリングは、放射性物質、放射性廃棄物などに係る各種環境影響に関するEA、NRWの一次見解に対して、英国の一般市民および建設予定地の近隣住民や議員、地方自治体、原子力産業、大学などの関係者から意見を求めるもので、2016年12月12日から2017年3月3日まで実施される予定です。また、ホライズン社が新規原子力発電所の開発を進めている英国アングルシー島およびサウス・グロスターシャーの建設サイト近くでは、自由に参加できるイベントも開催されます。

日立 GE では、GDA 関連業務に従事する 300 人を超える専門家の知見を生かすことで、GDA を計画通りに進めていきます。

*1 EA: Environment Agency (英国環境庁)

*2 NRW: Natural Resources Wales (ウェールズ自然保護機関)

*3 ABWR: Advanced Boiling Water Reactor (改良型沸騰水型原子炉)

*4 GDA: Generic Design Assessment (包括的設計審査)

*5 ONR: Office for Nuclear Regulation (英国原子力規制庁)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
